



私たちの手で 命あふれる森を 未来の子どもたちへ 「北海道支笏湖植樹」を実施いたします

北海道森林管理局・胆振東部森林管理署（西 真署長）と財団法人イオン環境財団（岡田 卓也理事長（イオン株式会社名誉会長相談役））は、「北海道支笏湖植樹」を下記の通り実施いたしますので、ご案内申し上げます。

北海道は、2004年9月の台風18号により多数の倒木被害があり、とりわけ支笏湖周辺に位置する樽前山麓の森は、平坦林で火山灰地という土地柄もあって、道内で最大規模の被害となりました。

「北海道支笏湖植樹」は支笏湖周辺の森の再生を目指して、北海道森林管理局・胆振東部森林管理署と（財）イオン環境財団が2007年から5ヵ年計画で実施しており、今年で4年目となります。昨年までにのべ3,200名の参加者が、計20,250本を植樹しています。この植樹活動は、命はぐくむ森を一刻も早く再生したいという皆さまの思いから、地域の方々とともに実施いたします。

記

1. 実施日：6月26日（土） 10：00～11：30（雨天決行）
2. 植樹場所：北海道支笏湖周辺の樽前山麓
3. 参加者：地域のボランティアの方々など約1,000名
4. 樹種：エゾアカマツ、トドマツ、ミズナラ、シラカバ、ヤチダモなど
5. 植樹本数：約10,000本
6. 主な参加者：北海道森林管理局次長
胆振東部森林管理署署長
財団法人イオン環境財団 理事長
小林 五十六
西 真
岡田 卓也
7. 主催：北海道森林管理局胆振東部森林管理署
財団法人イオン環境財団
8. 協力：イオン北海道株式会社 マックスバリュ北海道株式会社

【ご参考：イオン環境財団について】

（財）イオン環境財団は、地球環境を守るためのさまざまな活動を自ら展開するとともに、同じ志を持つ団体への支援・助成の実施を目的として1990年に設立されました。当財団では、これまでに中国やマレーシア、タイをはじめ国内外での植樹活動や、1990年の設立以来、地球環境・地域環境保全のために積極的・継続的に活動を行っている団体への支援を行いこれまでに国内外2158の団体へ18億を超える助成を実施しております。北海道では、2002年より2006年まで斜里町による「しれとこ100平方メートル運動」に賛同し、かつての開拓によって失われた森の再生をはかるべく、「知床森の再生・植樹活動」で約9,000本を植樹いたしました。

以上

【この件に関するお問合せ先】

イオン北海道株式会社 総務部 安藤 （TEL：011-865-4120）

【北海道支笏湖植樹周辺図】



〈植樹地〉

苫小牧市

胆振東部森林管理署内

※入り口に係員が
待機しております。